



哲多中学校だより

新見市立哲多中学校
令和1年12月20日
文責 西村

1年（平成31年・令和元年）の歩みを振り返る

3年生が中学卒業後の進路選択・決定の時期を迎えています。将来に向け、これまで以上に深く・広く自分と社会を見つめていることでしょう。

人は毎日が進路選択・決定の繰り返しと言えます。もちろん、自身で選ぶことができないこともあります。しかし、日々の大抵のことは、自分が決めたこと。「迷ったら、苦しい方を選ぶ」の言葉も。自分が選び歩んだこの1年の足跡に誇りがもてると思います。

師走 心落ち着け書に勤しむ

冬季習字教室

12月5・6日（木・金）、1・2年生を対象に書道教室を行いました。講師の藤岡昭月先生の手ほどきを受け、岡山県児童生徒書初め展の課題に取り組みました。1日2時間、墨の香りと真剣な空気に満ちた多目的教室で、生徒は黙々と半紙に向かい筆を運んでいました。先生に添削を求めに行く生徒も大勢。藤岡先生からも「今年はたくさん生徒がやってきた」とその積極さへの評価の言葉が。藤岡先生ありがとうございました。



期末テストも終了 読書で心の栄養を

図書集会

12月2日（月）図書委員会主催の図書集会を行いました。絵本の朗読、図書室の図書紹介、図書クイズなどたくさんの内容で、視野を広げ心を豊かにする読書の意義や図書室の有効利用について考えることができました。今回朗読した絵本は「世界一貧しい大統領のことば」。ウルグアイのムヒカ前大統領の言葉をもとにした絵本を通して、人の幸せや社会の在り方について考えました。図書の紹介では、図書室の図書9冊の内容を紹介しました。多くの人の興味や関心にマッチするように、幅広いジャンルから選ばれていました。知識・情報の泉、心の栄養、読解力養成・・・たくさんの意義をもつ図書。図書の魅力、図書室の役割などを伝えてくれた図書委員会のみなさんありがとうございました。



パラリンピック種目で「公平」について考える 人権集会

12月10日（火）生徒会執行部・学級委員会主催の人権集会を行いました。集会は、学級人権スローガンアンケート結果報告、人権スローガン優秀作品紹介、パラリンピックに関する情報とクイズ、パラリンピック種目「ボッチャ」の体験など多彩な内容で「人権」について考えました。「ボッチャ」の体験は全校縦割りの6グループで行いました。ゲームの前にグループごとに「ゲームの本質を損なわず、多様な参加者全員が公平に楽しむために、ルールや約束にどのような工夫や配慮が必要か」を話し合いました。初めて体験する「ボッチャ」は、話し合ったことを活かしながら全員楽しく参加していました。「みんなが公平に」楽しみや喜びを分かち合えることについて、体験を通して考える集会になりました。生徒会執行部・人権委員会の皆さんありがとうございました。

人権標語優秀作品は次のとおりです。

- 「あなたが笑顔になったとき 私もみんなも うれしいよ」 1年 大西 梨央さん
- 「人と人 手を取り合って 笑顔咲く」 1年 梶川 翔天君
- 「みんなの笑顔すてきだな 明日もきっと 晴れそうだ」 1年 室 賢辰君
- 「みんなで作る 優しい心 そこから生まれる みんなの笑顔」 2年 川上 紗季さん
- 「広げよう 優しい言葉と 思いやり」 2年 笹木 翼君
- 「きれいな心で 咲かせよう 無限の笑顔」 2年 逸見 颯君
- 「あなたの笑顔は美しい この世でただ一つ 傷つけないで」 3年 敦田 和奏さん
- 「ありがとう たった5文字の 愛言葉」 3年 竹元 鐘平君
- 「思いやる その心が 誰かを救う」 3年 逸見 優妃さん



校舎に感謝を込めて

2学期末大掃除

2学期終業式まで1週間となった12月13日（金）、全校で大掃除を行いました。美化委員会からの、校舎に感謝を込めて取り組もうとの呼びかけに応え、日頃できていない箇所を丁寧に掃除しました。大掃除後、美化委員の1・2年生が教室のワックスがけをしました。



裏面に続きます

校外の文化活動でも活躍する生徒の姿を紹介します
(12月14日(土)に行われたダンス発表会の様子は次号で)

明るい家庭づくり作文最優秀賞 表彰・朗読発表

11月26日(火)正田公民館で新見市青少年健全育成のつどい(新見市青少年育成連絡協議会主催)が開催されました。健全育成に係る功労団体・個人、善行少年個人・団体、「明るい家庭づくり作文」最優秀賞受賞者(小中応募総数476点、最優秀賞小学校6点・中学校3点)が参加し、表彰式と受賞作文の朗読発表が行われました。哲多中学校からは作文で最優秀賞を受賞した2年二嶋夏萌さんが出席し、作文を朗読しました。タイトルは「曾祖母が教えてくれたこと」。世界した大好きな曾祖母が残した日記に記された自分への愛情の言葉。その言葉から人として大切にすべきことに気づかせてもらった。作文には、曾祖母をはじめ自分を支えてくれる家族への感謝と自立へと向かう決意が表されていました。最優秀賞の作文は12月から来年1月にかけて、備北民報に掲載される予定です。



話して聞いて英語を楽しむ 市中学校英語学習表現発表会

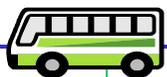
12月7日(土)新見市中学校英語学習表現発表大会が新見市正田公民館で開催されました。哲多中学校からは各学年一人ずつの3人が参加。英語のゲームで他校の生徒との交流を楽しんだ後、お互いのスピーチを披露しました。

1年村本実優さんは発表のトップバッターとして登場。緊張しながらも自分の趣味や家族の紹介をスライドも使いながら明るくスピーチしました。2年吉尾里美さんは10月に行われたカナダシドニータウン研修でのホームステイ体験を紹介。海外での出会いや発見をわかりやすく表現しました。さらに、今回の特別プログラム、シドニータウン研修報告でもメンバーの一人として発表しました。3年赤木陽向君は2年連続参加。今年も落語を披露。今年の題目は「A Man in a Hurry」おじいちゃんから借りた半纏(はんてん)を着込み、人力車の車夫と客とのコミカルなやり取りを臨場感あふれる表情と声色で表現し、ALT(外国語アシスタント教師)も大爆笑の圧巻の英語落語を披露しました。



1月 主な行事と下校バス時刻

| | | | | | | | |
|-----|---|------------|-------|-----|---|----------|-------|
| 8日 | 水 | 始業式 | 16:20 | 20日 | 月 | 振替休業日 | |
| 9日 | 木 | 課題テスト・生徒集会 | 17:10 | 21日 | 火 | にっこり食育 | 17:10 |
| 17日 | 金 | 定時退庁日 | 14:50 | 24日 | 金 | 3年学年末テスト | 17:10 |
| 18日 | 土 | 参観日(入学説明会) | 14:50 | 29日 | 水 | 職員会議 | 14:00 |



最優秀賞受賞 岡山県中学校弁論大会

12月9日(月)第44回岡山県中学校弁論大会が岡山市の山陽新聞社で開かれました。新見市代表として出場した3年奈尾茉莉亜さんが、県内各地域代表18人の中で最優秀となる県国語教育研究会賞に選ばれました。病気に悩み悲観に沈む自分に、前を向いて強く生きる勇気と希望を与えてくれた親・家族、周りの人たちへの感謝と未来への決意がつづられたことばを、心を込めて届けようとした弁論は、岡山の会場でも聴く人の心を大きく動かししました。

奈尾さんの弁論「前を向いて見えたもの」は、12月17日(火)発行の備北民報に大会最優秀賞受賞の記事と共に掲載されています。



山陽新聞より(2019.12.10) 備北民報取材を受ける奈尾さん

さようならライアン先生、ありがとうございました!

ALT(外国語アシスタント教師)として5年間本校に勤務したライアン先生が、この2学期をもって退職しました。誠実で明るく、授業や校内の掲示コーナーなどで外国文化や英語への親しみを生徒に届けてくれたライアン先生。本当にありがとうございました。新たな仕事で、世界を舞台に夢の実現へと向かうライアン先生の活躍を祈ります。

3学期は新しいALT、タウラー・トラヴィス先生(米国出身)が勤務します。

[ライアン先生からのメッセージ]

Farewell for now, see you again

Hello everyone, this is my 5th and final year in Niimi. I will move to Osaka next week to work in the international division of a sports and outdoors company, one of my dreams. I really enjoyed working in Niimi, but especially in Tetta. I want to thank all the students, teachers, and parents from the bottom of my heart. Please do your best in the future, I promise to come visit sometimes. Remember, this isn't goodbye, it is only see you later!

-Ryan Pledger

皆さん、こんにちは。

私は、5年間過ごした新見を去り、来週から大阪でスポーツとアウトドア商品を世界的に扱う仕事をする事になりました。それは私の夢でもありました。ただ、新見から引っ越さなければならぬので、それだけは残念です。特に哲多は私にとってとても大切な場所で、たくさんのいい思い出ばかり残っています。生徒のみんな、先生方、保護者の方へ心から感謝しています。皆さんに最高の未来が訪れますように。この挨拶はgood bye(さよなら)ではないですよ、see you later!(また会いましょう!)本当にありがとうございました。

— ライアン・プレッジャー —



教育懇談、学校評価アンケートご協力ありがとうございました。